

浜松市：浜松市脱炭素経営支援プロジェクト2030

事業計画の特徴

本プロジェクトは、地域企業の脱炭素経営支援と、「産業部門」、「業務その他部門」の温室効果ガスの排出を削減する取組み
重点対策加速化事業は、本プロジェクトの一事業として、特に自家消費型太陽光発電設備の導入を強化・加速化するもの
本プロジェクトを通じて、地域企業の脱炭素経営の推進と産業競争力強化につなげる

事業の工夫・波及効果

本プロジェクトは、「浜松地域脱炭素経営支援コンソーシアム」を中心とした官民連携により推進し、コンソーシアムが実施する「知る」「測る」「減らす」の各段階に応じた伴走支援と重点対策加速化事業を組み合わせることで事業効果を高めている
事業成果は、コンソーシアム構成団体などの取引先・会員等に広く横展開し、地域内外での「脱炭素経営ドミノ」につなげる

事業計画の概要（民間） 再エネ：11,500kW

取組（事業者）	規模
太陽光発電設備（自家消費型）の導入	230カ所 11,500kW
蓄電池の導入	30カ所 7,500kWh
高効率設備等(高効率空調機器)の導入	4カ所
高効率設備等(高効率照明機器)の導入	20カ所

事業計画の概要（公共） 再エネ：0kW

取組	規模
—	—
—	—
—	—

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	事業費	交付金額	計画期間
11,500kW	142,447 t-CO2	45.2億円	11.0億円	令和6年度 ～ 令和10年度

取組のイメージ

